

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
http://clanago.com

プレイガイド
アイ・チケット
0570-00-5310

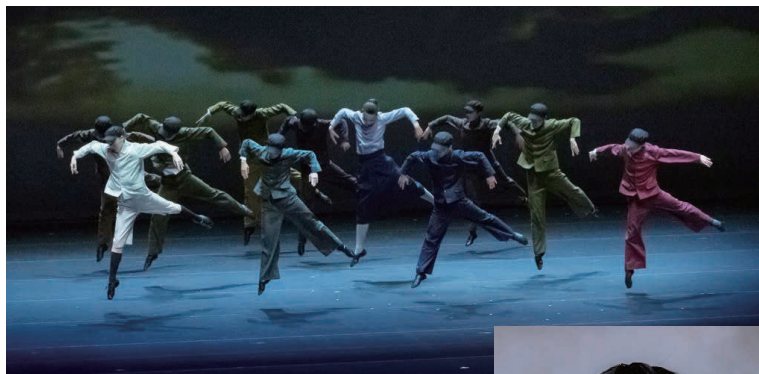
ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MANAGEMENT PRO
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンテージ葵ビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: http://www.mane-pro.com

「風の又三郎」昨年のステージ(撮影・Naoshi Hatori)

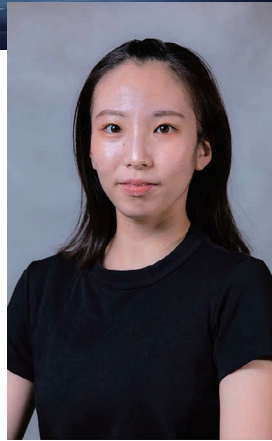


主演には西川花帆を抜擢

勅使川原三郎「風の又三郎」

ダンサーと作品の成長を願い再演

「この公演を機会に、所属するバレエ団でも積極的に大役に挑戦したい」。9月3、4日(いずれも午後3時)愛知県芸術劇場大ホールで上演される「風の又三郎」で主演の又三郎に抜擢された西川花帆(岡田純奈バ



西川 花帆

「この公演を機会に、所属するバレエ団でも積極的に大役に挑戦したい」。9月3、4日(いずれも午後3時)愛知県芸術劇場大ホールで上演される「風の又三郎」で主演の又三郎に抜擢された西川花帆(岡田純奈バ

9月3、4日 芸術劇場大ホールで

は真逆の動きが要求されます。前回出ていた人たちに付いて行くのが大変です」と西川。そのうえ主役に抜擢され「不安と戸惑いの日々が続いています」とため息が出ます。岡田純奈バレエ団入団から16年。現在は指導者としての活動もあり、「生徒に無様な姿は見せられない」と自身を叱咤する。

愛知県芸術劇場の芸術監督でもある勅使川原は「初演は私の予想を超える出来栄でした。多くの皆さんに好評をいただき、1年後の再演が決まりました。この作品によって人材が育成され、その人材によって作品が成長することを願ってやみません」と力になる高みを目指す。

昭和初期、自然ととも

新たな和太鼓の可能性を求め

山田純平、アコーディオン奏者cobaと競演



山田純平 演奏



coba



山田純平

「ACCORD」大いなる和の未来に

9月17、18日 芸術創造センターで実現!

平和の和、和解の和、和親の和…。世界が「和」を求めている今、和楽のスペシャリスト山田純平(名古屋出身)が「調和」をテーマにしたコンサートを開く。9月17日(午後2時30分)18日(午後1時30分)芸術創造センター公演される「ACCORD(調和)大いなる和の未来に」だ。山田は昨年3月、「10年来の念願だった」愛知県芸術劇場大ホールで、

40歳を記念する特別公演を開催。和楽、洋楽奏者、役者や音楽家ら30人を超える共演者と共に、様々な演奏バリエーションを披露し、東海地区を代表する和太鼓奏者として名乗りを上げた。

だが、作調、作曲の能力をそして篠笛の演奏が巧みなこと驚いた。邦楽に

日本人のアイデンティティを海外に向けて発信

「シャランの扉」

162 ケン・カタヤマ

甘美な歌声、曲への確かな理解力と表現力を持つケン・カタヤマ。祖父や両親の影響で幼少から様々な音楽に触れてきた。中学時代はギター、



世界で歌うケン・カタヤマ

ボーカルを担当し、ヤマハ「ポプコン」に参加。ファイナルへ進み、レコード会社にスカウトされたが「本格的に音楽を学びたい」と武蔵野音楽大学音楽科に進学した。最初は作曲に力を注いでいたが、やがて音楽にのめり込んだ。ミラノ国立ヴェルディ音楽院への留学を経て、オペラ歌手

たな和太鼓の世界が広がると確信しています」と意気込む。

公演の前半は山田の作品調による和太鼓の作品集。後半はタイトル曲の「ACCORD」など、山田の新作でcobaとのセッションを繰り広げる。

全指定S席6500円、A席5500円、B席4500円(当日は各500円増し)。TEL 052(931-1811) 芸術創造センター。

も洋楽にも抜群の対応力を見せた。天性の音楽センスの持ち主である」と絶賛したが、今回は、その上を行く内容になりそう。それは国際的アコーディオン奏者cobaとの共演について、山田は「ダメモトで直接メールしました。格上のミュージシャンの胸を借りて、自分に刺激を与えたかった。まったく異なる音楽の調和を実現させたい。その先に新

たな和太鼓の世界が広がると確信しています」と意気込む。

としてデビュー。以来30年以上、テノールユニット「ADESSO」ほか、ジャズやラテン、ポップスなどジャンルを超えて歌い続けてきた。

レオタードのご購入 送料 無料
1枚からでも大丈夫
Dan skate
Weard All
住所 所 460-0008 愛知県名古屋市中区正木四丁目8番7号
TEL 052-678-5310 FAX 052-678-5330
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: http://www.mane-pro.com

東海パロックプロジェクト室内楽シリーズ2022
Baroque バロック 全3回
第2回 龍吟虎嘯 りゅうぎんこしょう
10/24 14:00開演 [13:30開場]
19:00開演 [18:30開場]
◎チケット[全自由席]
前売り 1回券 3,000円(1枚)
東海パロックプロジェクト賛助会員券 2,500円(1枚)
当日 3,500円(1枚)
※前売りの時点でチケットが売り切れてしまう場合、当日券の販売はありませんのでご注意ください。
※状況によりお客様の安全なご参加が難しいと判断した場合、直前の公演中止等の可能性があります。
最新の情報は、メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント・クリエイション部のウェブサイトでご確認ください。

公演の詳細は 電話 052-935-1630 (平日10:00~18:00)
HITOMI HALL HITOMI HALL
名古屋市中区葵三丁目21番19号 メニコンANNEX 5F

18日 芸術劇場大ホールで 日本舞踊工藤流・工藤會 三世家元・扇寿を追善し 「戻駕」など所縁の曲を

披露する。
主な演目は、倉健家元が和太鼓集団「尾張一座」(客演)と共演する「父子」および、次期家元・彩夏(「島の千歳」・春佳彩夏)の「宝船」・家元の母・扇弥の「年増」・家元夫妻と彩夏の「戻駕」・新名

取・寿々歩の披露公演「京鹿子娘道成寺」も楽しみ。地方(生演奏)は常磐津綱男連中、長唄の杵屋勝祿連中、民謡の川崎会社中、囃子の梅屋巴連中。全自由席4000円。TEL052(231)1763。

名フィル新音楽監督に川瀬賢太郎



川瀬賢太郎

名古屋に拠点を置く日本舞踊工藤流(工藤倉健家元)が、8月18日(午前11時30分)愛知県芸術劇場大ホールで第107回「工藤會」を催す。昨年他界した三世家元・工藤扇寿の追善の会として、扇寿ゆかりの作品を中心に、一門の30人が20曲を

名古屋フィルハーモニー交響楽団の第6代音楽監督に、川瀬賢太郎(現・正指揮者)が就任することが決まった。小泉和裕音楽監督が来年3月で退任するため、一気に若返りする。

川瀬賢太郎は1984年、東京生まれ。東京音大を出て2006年の東京国際音楽コンクールで最高賞の2位になり注目された。神奈川フィルの常

工藤倉健家元

任など多くのオーケストラを指揮。名フィルでは11年から指揮者、19年から正指揮者としておなじみだ。

その実力、人気を買われ内部昇格した形だが、38歳での音楽監督就任は初代の岩城宏之(71〜73

名古屋市文化振興事業団2023年企画公演

ブロードウェイミュージカル 「パジャマゲーム」

出演者オーディション開催!!
9月17~19日・ナディアパーク



の女性リーダー、ハンサムな工場長、経営者と秘書、その秘書の恋人、そして個性的な男女の従業員たち。翻訳・訳詞・演出は中原和樹、音楽監督・指揮は角田鋼亮、振付は杉田裕美、管弦楽はセントラル愛知交響楽団が行う。

応募できるのは15歳以上(22年4月現在)で、11月中旬から名古屋市内で行われる稽古に参加でき、チケット販売に協力できる人。選考は歌唱、演技、ダンスの3種目。申し込みは、メール(締

名古屋市の文化振興事業団では、来年2月17〜19日(5回公演)アートピアホールで開催するミュージカル「パジャマゲーム」(名古屋地区初演)の出演者オーディションを行う。実施は22年9月17〜19日(いずれか1日)・会場はナディアパーク7階の青少年文化センター第1スタジオ。同作は、パジャマ工場

KEIRIN 00

芸術創造賞に石場文子と松村一葉



松村 一葉

第38回(令和4年度)芸術創造賞に石場文子(現代美術)・松村一葉(バレエ)が選ばれた。

松村は母の川口節子に師事、名古屋の中心的なバレエダンサーとして活動。16歳から4年間、アメリカに留学し振付や指導法を学んだ。

帰国後はバレエ団の指導者、振付家のほか、名古屋市の文化振興事業団主催のオペレッタ「白馬亭にて(17年)」、伯爵令嬢マ

西川流「名古屋をどり」

10月15、16日、名古屋市公会堂で



西川流が10月15、16日、名古屋市公会堂で第74回「名古屋をどりNEO」(奇者(第一部・午前11時、第二部・午後5時))を開催する。今回から名古屋をどり

HEARTWARMING CONCERT
YAMAGUCHI NORIKO
OGAWA KYOKO
YOSHIKI
ツイキャストプレミア配信
視聴チケット 2,500yen
2022.9.2.FRI
OPEN 17:30 START 18:00
TICKET 5,000YEN (全自由席) 当日 5,500YEN
名古屋文化小劇場
右のQRコードからネットでご購入いただけます。

等も使ったイベントも行う。
大劇場は2部構成。第一部「全国芸妓博覧会」は12の芸妓団体が芸を披露する。第二部「NEO舞踊劇 名古屋心中」は、西川千雅が演出・主演の舞踊劇。徳川宗春時代の

心に響く兵士の哀切と望郷の念



スコットランドのローモンド湖を歩く…
ズは、僕の魂は下を這って君より先に故郷に着く。死を覚悟した心境と、哀切を感じるメロディーが心に

音楽回想ひとり語り

多くの民謡で知られるスコットランド。その中でも私の好きなのが「ロッホ・ローモンド」。ロッホとは湖のこと。ローモンド湖はスコットランド南西部にあり、ネス湖より大きい。

この歌は1841年に発表されたというが、作者は不詳。多くの歌手や合唱団が歌っている。同じ英国でも、北のスコットランドと南の



スタクラ3期生

クラシック演奏家を総合的に育成する「スタクラシック・アカデミア」の第3期生10人が決まり、7月から講習が始まった。
今年、東海地方を中心に東京、四国などから37人が応募。第一次は書類と演奏動画、二次は実技と面接の審査で、演奏技術のほか、音楽に対する姿勢や意欲、将来性などを総合的に判断した。
3期生は22〜29歳のピアノ、声楽など幅広いジャンルで、今回初めて

尾張名古屋を舞台に、史実にあった畳屋と遊女の心中未遂事件を描く。出演は西川カーク、本田剛文(BOYS AND MEN)ほか。俳優の戸田恵子、佃典彦が朗読、映画監督の堤幸彦が演出協力に参加する。

推奨公演

◆ゆっこ♡バレエスタジオ「創作ごんぎつね」8月28日(午後3時30分)四日市市文化会館。現代舞踊公演として9作、新人公演として9作を上演。出演は五代菜月、石川雅美、仙石孝太郎ほか。全自由席3500円。TEL052(508)5095。
◆現代舞踊協会「ダンスパラダイス2022」9月19日(午後6時)芸術創造センター。現代舞踊公演として9作、新人公演として9作を上演。出演は五代菜月、石川雅美、仙石孝太郎ほか。全自由席3500円。TEL052(508)5095。

(文&写真・植田三郎)

狂言、日舞など7会派が持ち味

芸能集団「創の会」

異ジャンルのコラボレーションには否定的な筆者だがこのようなプログラムは大歓迎だ。日本舞踊家・五條園美が主宰する芸能集団「創の会」の第3回公演（7月9日・名古屋能楽堂）である。当日は東海地区を拠点にする狂言、日舞、箏曲、常磐津、長唄の7会派が、選りすぐりのメンバーと作品を出し、それぞれの魅力のアピールした。

幕開けは狂言「棒縛」。和泉流狂言師・野村又三郎が息子の信明らと客席を和ませた。続いて正絃

舞台批評

名作、動員、地元小演劇界の快挙



天野鎮雄と佐藤友彦の名場面（撮影・服部義安）

たこと。これは名古屋小演劇界の快挙である。

過去より公演すべてを見て来たが、空振りはない。

なごや芝居の広場

良質な演劇を安価で市民に提供する「なごや芝居の広場」（制作・いのこ福代）が、第6弾「ながらえ」（作・山田太一、演出・伊豫田静弘）を公演した。全4回の初回を見たのだが、まず驚いたのは、満員の客席の大半を（私を含め）高齢者が占め

演奏を（単独で）見聞きする機会が少ない。今回は常磐津綱門下の3人

3人娘との対話を。パワーに変え

小澤寛父と暮せば

俳優・小澤寛が主宰するオフィスKANが、井



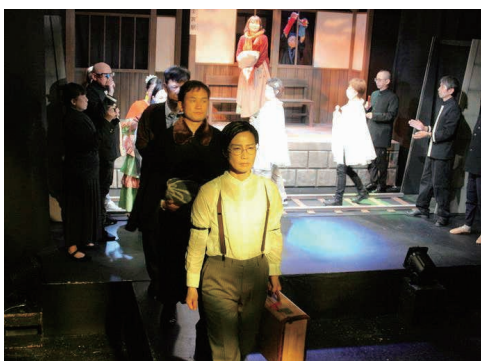
五條園美・創作「吉野山幻想」

公（佐藤友彦）と、妻を亡くしたばかりの旅館の主人（天野鎮雄）。奇しくも出会った二人は、決して誰にも口外しなかった妻への思いを切々と語り合う。地元演劇史に残るに違いない名場面である。



川本麻里那と小澤寛

寅年演劇人の多彩な短編集



寅組2022「ホーム」の一場面

た今年、当時のメンバーを中心に再結集。新しい寅年演劇人も加わり40人での一大企画が復活した。

寅組2022「ホーム」

「寅組2022」が七ツ寺共同スタジオで「ホーム」（演出・加藤智宏）を上演した（6月18日）。12年前に公演した役者、スタッフ全員が寅年のユニット。再び寅年を迎え

が「三世相錦織文章」長庵殺しの段を披露。柁屋三太郎、柁屋六春、望月左

（野）

する。反戦への強い思いをコミカルかつ軽妙に描いた井上戯曲の傑作である。

幾度か同作を見て来たが、今回は新たな気付きがあった。それは近年の日本ではありえない、濃密な「親と子の対話」。共演者である3人の娘

杉山千穂の「語りの妙」を堪能

朗読の会「この葉」



杉山 千穂

「朗読の会」この葉の杉山千穂が江戸川乱歩の小説「人でなしの恋」を一人語りで上演した（7月9日・テニテオラウンジ）。一人での朗読はコロナ禍もあつての企画とのことだが、杉山の語りの

間奏曲

と多くの時間を過ごした小澤をうらやましく思った。楽しいこと、腹立たしいこと、様々な対話があったはず。それが3日間、6回公演を演じ上げれば出来ない仕事である。（上）

妙をたっぷり堪能できる時間となった。

作品は、同会で愛され、研究されている乱歩から、女性の一人称で語られる異形の恋物語を取り上げた。演じるのではなく、小説と向き合っ、美しい日本語で観客に聞かせる。譜面台に向かう穏やかな佇まいから発せられる明瞭な言葉が耳に心地よい。目を閉じても魅力の質が変わらないのは、朗読を研鑽した話者ならではの力だと感じた。

乱歩作品の中に文字で描かれた妖しげな光の明暗、歩く距離や見上げる高さ、鮮烈な色の表現は、かつて初読した時以上に、はつきりと響く。改め

後半は海野弘「狐嫁」。江戸時代、色街の女性が、朴訥な男に頼んで数日だけの花嫁を味わう物語。杉山が偏愛する小説とこと、言葉の端々から主人公の可愛さ、切なさが伝わった。事々端々しく伝わる。事の顛末を思い出す話として今の客に語っている構造なので、朗読の技との相性もとても良く感じた。

前半の乱歩作品の端正さを失わなかった朗読との差異が興味深かった。（竹本）

愛知芸術文化協会（ANET）の設立30周年記念・芸術創造センター連合企画公演「雨上がりの宴」泣いて笑って30年（来年1月14、15日）が決まり顔合わせが行われた。ANETに所属する俳優、舞踊家、演奏家らに客演を加えたコラボレーション。2017年12月に行われた「深読み昔話 桃太郎」以来、協会を挙げての大掛かりな公演になる。

ANET通信

虎太郎「じまけい」、長谷川彩がひなびた鉄道の駅を舞台に、様々な人間模様を描いた。新宮の「止めないでムーブ」は子離れ親離れに踏み切れない母と子のすれ違う姿を描く。こじまの「お月見山」は結

室内楽への意欲と実行力に敬服

ムジック」としてフォーレ（全5回）、今年6月からシューマンで25年まで全8回。加えてこの8月14日にブラームス（全3回）も始まり、24年までダブル開催となる。室内楽はクラシック音楽の基本形で、ソロやオケのほか、数人の合奏を経験する

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポーター会員を募集しています。会費は年間6600円（税込込み）。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載（希望者のみ）。会員

の関係を公演、イベント情報優先的に掲載させていただきます。

お申し込みお問い合わせは（株）マネージメント・

プロパティ（508）5095。

郵便振替口座00880161206130。

和光写真／（株）テス・大阪／（株）三光／Hide Dance Lab.／（株）ビデオ映社／松岡伶子バレエ団

NORIKO BALLET STUDIO／かやの木芸術舞踊学園／春日井市日本舞踊協会／メリー・アーティストカンパニー

特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木啓利子／Office KAN／ミュージカルアカデミーKAO

フィルハーモニー・ウィーン・名古屋／明珠会 山村菜乃／川島ナバレエ研究所／スマイル・ミュージカルアカデミー

Rose Ballet Academy／越智インターナショナルバレエ／Rバレエスタジオ 杉江瑠美

ナゴヤ劇場 第16回名古屋定期公演「英雄」の音楽

広上淳一 就任披露

9.21(水)19:00開演 (18:15開場) 三井住友海上しらかわホール

野原真由美 ピアノリサイタル

Mayumi Nohara Piano Recital

2022年9月23日(土) 14:00開演 (13:30開場)

電気文化会館 リコンサートホール

美しい日本語と響き高い歌を
日本歌曲 名古屋波の会 定期演奏会

～新しい会員を迎えて～

2022年9月25日(日) 14:00開演 (13:00開場)

電気文化会館・コンサートホール 全席席 3,000円

上原宏の
☆音楽☆
聴き歩き



巧みな編曲にユーモアも交えて

結成20周年を迎えた名古屋大フィルドアンサンブルの恒例サマーコンサート(7月7日・熱田文化小劇場)。記念の曲で楽しませた。

オーボエ山本直人が率いる9人。ベートーヴェン「七重奏曲」で、

力演だった初披露のブラームス

寺田弦楽四重奏団の定期演奏会(7月1日・電気文化会館)。セントラル愛知交響楽団の寺田史人、神野玲子、依田郁子、石橋隆弘が実力を発揮した。

ベートーヴェン「弦楽四重奏曲第5番」と、ブラームス「弦楽四重奏曲第1番」が、分りやすい組み合わせだったが、ブラームスを取り上げるのは初めてだ。

ベートーヴェンは初期の作品で、モーツァルトの影響が濃い。後期の重厚さはないが、明るく楽しさに満ちている。特に第2楽章メヌエット、第3楽章アンダンテ・カンタービレは、美しい音で魅了した。

ブラームスの1番は作曲者の苦悩が感じられ、



光列車」で始まったが、次のフチーク「小言親父」でユーモアが始まった。富士川健のコントラバスーンが低音で小言をツツツツ言うポルカ。ドヴォルザーク「新世界」の第4楽章は、もちろん編曲だが本来の味が出ていた。

J・シュトラウスⅡ「編

あとの2曲も、いつか取り上げてほしい。多彩な音楽で、世界旅行を体感した。

コロナ禍音楽で海外旅行を楽しんでもう一つ趣向。松谷と奥田が、イタリアのボッケリーニ「メヌエット」フランスのイベル「間奏曲」アルゼンチンのピアノ「タンゴ」の歴史を、ウクライナのグリエール「即興曲」はハープのソロ。初めて聴いたが美しいメロディが印象的だった。



ヴァイオリンとハープ

ヴァイオリン松谷阿咲とハープ奥田恭子が、チェロ野村友紀を迎え「ヴァイオリンとハープ」で巡る世界旅行(6月27日・HITOMIホール)を開いた。

「日本の四季メロデー」で野村が加わると、当然だが音に厚みが出た。バルトーク「ルーマニア民族舞曲」は独自の編曲で聴きごたえ十分。

アンコールの「80日間世界一周」で音楽旅行は終わった。

クラシック・キャラバン 愛知公演

クラシック音楽が世界をつなぐ
～輝く未来に向けて～

「華麗なるガラコンサート」

クラシック・キャラバンとは
コロナ禍を乗り越えるため(一社)日本クラシック音楽事業協会が企画した公演プロジェクトです。
昨年に引き続き、今年は全国13か所21公演が開催されます。

2022年9月18日(日) 13:30開演 (13:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

【チケット(全席指定・税込)】
S席 ¥6,500 | A席 ¥5,000 | B席 ¥3,500
一般発売 6/20

プログラム:
バーンスタイン: 歌劇「キャンディッド」序曲
ヘンデル: ハープ協奏曲 変ロ長調 op.4-6 HWV294a (ハープ吉野直子)
メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64より 第1楽章 (ヴァイオリン: 徳永二男)
ドヴォルザーク: チェロ協奏曲 短調 op.104より 第1楽章 (チェロ: 吉川直生)
ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番 短調 op.18より 第1楽章 (ピアノ: 谷島登志子)
ヴェルディ: 歌劇「椿姫」より「ああ そは彼の人へ花から花へ」(ソプラノ: 幸田浩子)
ビゼー: 歌劇「カルメン」より「ハバネラ」(恋は野の鳥) (メソソプラノ: 相模代子)
ドニゼッティ: 歌劇「愛の妙薬」より「人知れぬ涙」(テノール: 中井亮一)
モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」より 伯爵のアリア (バリトン: 宮本雄光)
ベートーヴェン: 交響曲 第9番 短調 op.125「合唱付」より 第4楽章

田中祐子(指揮) / スーパー・クラシック・オーケストラ(管弦楽)
藤原歌劇団合唱部、二期会合唱団、東京混声合唱団(合唱)
松本志のぶ(司会/フリーアナウンサー)

主催: 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 / クラシック名古屋
協力: CBCテレビ、東海テレビ放送、中京テレビ事業、京次ホール
お問合せ: クラシック名古屋 052-678-5310

ソプラノとパイプオルガンによる荘厳な響き

森麻季 & 富田一樹 コンサート

～平和と愛の祈りをこめて～

2022年9月1日(日) 14:00開演 (13:15開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 ¥5,000 | A席 ¥4,500 | B席 ¥3,500
一般発売: 2022.6/18(土)

木嶋真優 Mayu Kishima

ヴァイオリン・リサイタル

2022年9月24日(土) 15:00開演 (14:00開場)

三井住友海上 しらかわホール

S席 ¥7,000 | A席 ¥6,000 | B席 ¥4,000

映像の世紀コンサート

2022年9月12日(日) 18:45開演

愛知県芸術劇場コンサートホール

2022年9月19日(日) 12:00開演

愛知県芸術劇場コンサートホール

大同特殊鋼 名演奏家シリーズ 2022

上野 通明 チェロ・リサイタル

2022年9月29日(土) 18:45開演

三井住友海上 しらかわホール

S席 ¥5,000 | A席 ¥4,000 | B席 ¥3,000

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ

クラシック名古屋

052-678-5310

名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F

クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット 0570-00-5310

(11:00～16:00 ※土日祝休)

アイ・チケット web 検索

※お好きな時間にお好きな席を選んでクリック!!
スマホチケット【電子チケット】導入。(利用できない公演もあります)
カード決済・コンビニでのお支払いができます。

クラシック名古屋のプレイガイド

「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット
販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧にサポートいたします。
ホームページからもチケット購入ができる、
便利なクラシック専門のプレイガイドです。